

# 小倉薬剤師会 4月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう  
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、以下申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・FAX受付不可】※お申込みは会員に限ります

■WEB参加用URLの発行について

お申込みいただいた後、開催日前に各メールアドレス宛て、WEB会議ツールの視聴用URLをお知らせします。 ※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで（093-941-3518）お問い合わせください。

■4月からの単位申請について（PECSにより今回より変更）

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、研修会終了後に提出の「終了報告書」にご自身でご入力いただいた薬剤師番号にて申請となりますので、ご入力の際は誤りのないようにご注意ください。

※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②今回より、単位取得はキーワード管理ではなく、入退室が記録されたZoomからの「受講ログ記録」による管理となっております。講演開始時間の19:00前までにご入室されたログ記録、および20:30の終了時までご聴講いただいた「ログ記録」にて認められます。

※ログ記録にて講演聴講時間の記録が1.5時間を満たない場合はいかなる理由でも単位取得の対象となりません。

## 記

【日時】 2022年 4月 26日（火）18:45～20:30

【開催方法】 WEB配信（WEB会議ツールを用いたオンライン研修）研修会

【情報提供】 18:45～19:00

『イマチニブ錠「NK」、ダサチニブ錠「NK」のご紹介』 日本化薬株式会社

【P S】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1・2  
2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）：②-104-108、③-26, 33

座長 学術委員 入江 利行

【一般講演】 19:00～19:30

『制吐薬適正使用の考え方～血液腫瘍レジメンを実例に～』

演者 小倉記念病院 薬剤部 長谷 悠紀 先生

【特別講演】 19:30～20:30

『造血器疾患における分子標的治療』

演者 小倉記念病院 血液内科 部長 米澤 昭仁 先生

### <特別講演要旨>

分子標的治療とは、がん細胞の増殖やがん細胞周囲の環境に関わる因子のみに作用する薬剤を用いた治療であり、従来の抗がん剤治療とは、効果と副作用の両面で大きく異なる。造血器疾患では、1988年に登場した急性前骨髄球性白血病に対する治療薬、活性型ビタミンA（レチノイン酸）を先駆けに、慢性骨髄性白血病に対するチロシンキナーゼ阻害薬（イマチニブ）など、分子標的薬の開発が最も進んでいる領域と言える。本講演では、造血器疾患に対する主な分子標的治療薬について紹介し、期待される治療効果、独自の副作用、および様々な課題について概説する。

共催：（一社）小倉薬剤師会  
日本化薬株式会社

-----  
4月26日（火）学術研修会申込書

申込先：[kokuraph@mocha.ocn.ne.jp](mailto:kokuraph@mocha.ocn.ne.jp)

メールでのお申込みに限ります（FAXでのお申込みは受付不可です）

薬局名：\_\_\_\_\_

会員区分：\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_

※ご参加が確定しましたら薬剤師会よりメールにて、その旨お知らせいたします。